

# HIDWR

## 兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 2022年第31週(8月1日~8月7日)

兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

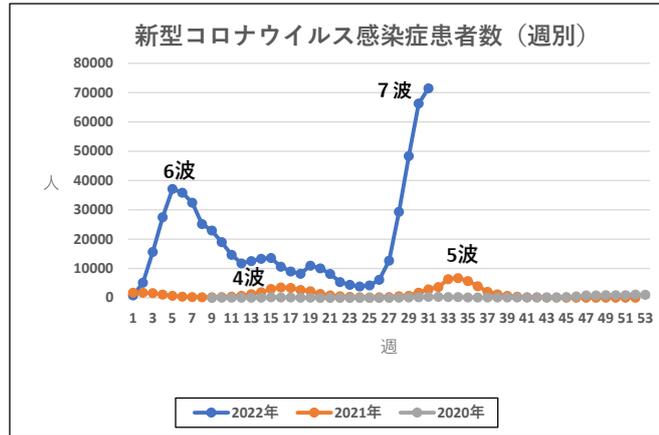
全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

### 新型コロナウイルス感染症に関する情報

兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は今週 **71,519** 人(先週 **66,312** 人)で、対先週比 1.1 倍となり、先週より増加速度が緩慢になっているものの、まだ増加傾向が続いています。

新型コロナウイルス感染症の急拡大を受け、兵庫県では8月5日から「自主療養制度」を開始しました。医療機関のひっ迫を回避するため、2~59歳の症状が軽く、重症化リスクが低い方に抗原検査キットを配布し、専用HPから登録することによって、自主療養を行う方へのフォローアップを行っています。

また、療養期間終了後、申請すると「自主療養証明」を取得出来ます。医療機関への負担を減らし、ハイリスクな方が受診しやすい環境を作ることにつながりますので、ぜひご活用ください。



\*感染症対策の一つとして、新型コロナワクチンの接種体制を強化しています。県が設置する大規模接種会場では8月以降も引き続き実施されます。予約無しでの接種も一部運用を開始しました。接種がまだの方、3回目接種がまだの方はもちろん、高齢者、基礎疾患をお持ちの方、医療関係者、高齢者施設等の従事者の方への4回目の接種も可能です。また、5~11歳の方も新型コロナワクチンの接種(ファイザー)が医療機関で接種可能です。現在、子供の間で感染が拡大しています。接種がまだの方はご検討ください。

\*新型コロナウイルスに関する厚生労働省、国立感染症研究所、兵庫県の情報が兵庫県立健康科学研究所感染症部のホームページからご覧になれます。

\*4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

### 定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

#### 定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	RSウイルス感染症	5.34	5.68	-0.34	6位	流行性角結膜炎	0.17	0.26	-0.09
2位	感染性胃腸炎	2.73	3.39	-0.66	7位	突発性発しん	0.14	0.26	-0.12
3位	手足口病	0.88	0.78	+0.10	8位	咽頭結膜熱	0.12	0.16	-0.04
4位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.30	0.29	+0.01	9位	インフルエンザ	0.08	0.05	+0.03
5位	ヘルパンギーナ	0.20	0.25	-0.05	10位	水痘	0.05	0.05	±0.00

## 全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	<b>結核 14人</b> （保健所：神戸市5人、尼崎市2人、姫路市1人、明石市2人、伊丹管内1人、宝塚管内2人、加古川管内1人）
3 類感染症	<b>腸管出血性大腸菌感染症 2人</b> （①伊丹保健所管内；女性50歳代；O157 VT1VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染、②加古川保健所管内；女性10歳代；O157 VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：不明）（累積報告数48人；有症者31人、HUS2人）
4 類感染症	<b>レジオネラ症 3人</b> （①神戸市；肺炎型；男性50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：塵埃感染、②神戸市；肺炎型；男性50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明、③加東保健所管内；肺炎型；男性70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：その他）
5 類感染症	<b>侵襲性髄膜炎菌感染症 1人</b> （西宮市；女性60歳代；感染地域：国内；感染経路：不明） <b>侵襲性肺炎球菌感染症 1人</b> （姫路市；男性70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明） <b>梅毒 5人</b> （①神戸市；無症状病原体保有者；男性30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②神戸市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、③神戸市；無症状病原体保有者；女性20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、④明石市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性70歳代；感染地域：不明；感染経路：不明、⑤加古川保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性40歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触）
2022年第30週までに診断されたものの報告遅れ	<b>結核 1人</b> <b>腸管出血性大腸菌感染症 1人</b> <b>レジオネラ症 1人</b> <b>梅毒 2人</b>

## レジオネラ症

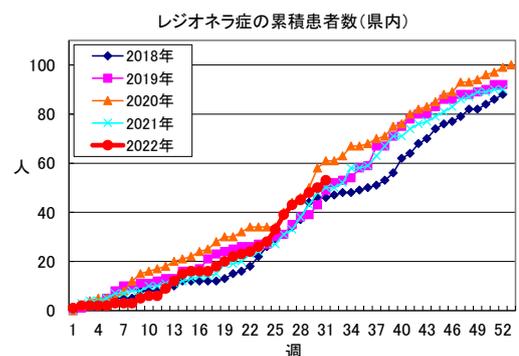
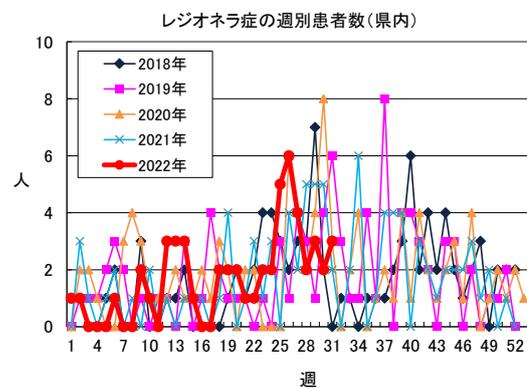
今週3人（先週1人）の報告があり、今年の累積患者数は53人となりました。

性別分布は、男性46人、女性7人で男性が多く、年齢分布は、70歳代20人、60歳代15人、50歳代及び80歳代が各8人の順で多くなっています。

病型別では、肺炎型（重症の肺炎を引き起こす）が49人、ポンティアック熱型（一過性で自然に改善する）が4人で、推定感染地域は兵庫県内が44人、その他国内が1人、不明が8人となっています。

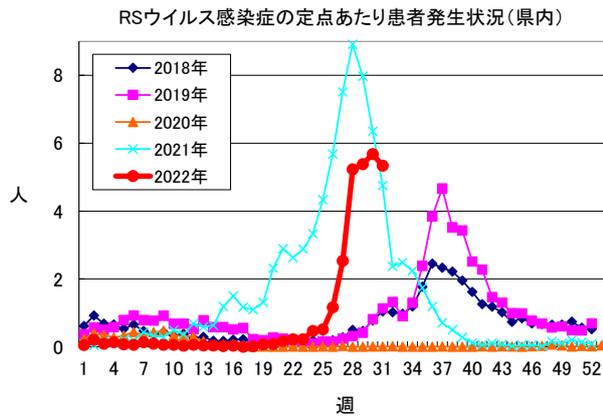
感染原因として、温泉の利用など水系感染が22人、塵埃感染が5人から報告されています。

レジオネラ属菌による細菌感染症で、この菌は土壌、冷却塔水や温泉水などに生息しています。エアロゾル吸入等により経気道的に感染すると、発熱、咳、呼吸困難などの症状がみられ、特に高齢者や免疫機能が低下した場合には、肺炎発症のリスクが高くなります。



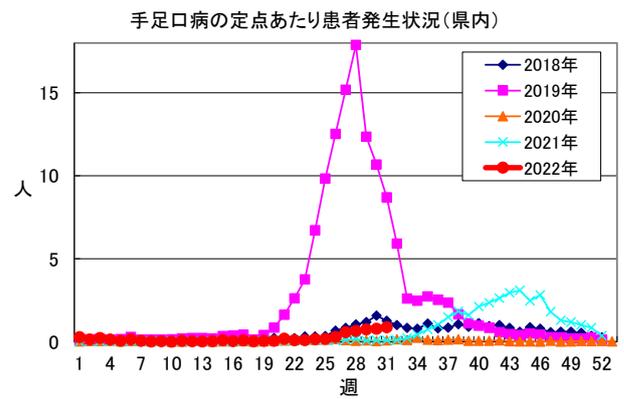
## 目で見える動向（県内）

## RSウイルス感染症



定点あたりの患者数は5.34人（先週 5.68人）で減少しています。

## 手足口病



定点あたりの患者数は0.88人（先週 0.78人）で増加しています。

この週報はホームページ（[https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho\\_jyoho/infectdis.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html)）にも掲載しています。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。